

株主の皆様へ

第70期 中間報告書

2018年7月1日～2018年12月31日

株主の皆様におかれましては、平素からご支援
とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。

第70期第2四半期（2018年7月1日から2018年
12月31日まで）の概況についてご報告いたし
ます。



代表取締役社長 前島 洋平



株式会社カワニシホールディングス

証券コード：2689

事業の概況

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は543億81百万円(前年同期比0.3%減)、連結営業利益5億79百万円(前年同期比17.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億71百万円(前年同期比37.5%減)となりました。

医療器材事業

(株カワニシ・サンセイ医機株・日光医科器械株・株エクソーラメディカル)

売上高482億99百万円(前年同期比0.6%減)・営業利益6億30百万円(前年同期比15.4%減)

医療費抑制の市場環境に対応すべく様々な取り組みを実施した結果、消耗品売上高は前年同期を上回りました。しかしながら、設備・備品は、新築特需がありましたが、前期の新改築案件規模に至らず、全体として前年同期比減収減益となりました。

介護用品事業(株ライフケア)

売上高10億40百万円(前年同期比4.2%増)・営業利益49百万円(前年同期比8.0%増)

東北地域、四国地域において売上高を伸長させることに成功しました。また、収益の多角化として注力している介護施設等への器材販売事業においても、前年同期比増収を達成しました。

SPD事業(株ホスネット・ジャパン)

売上高82億10百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益33百万円(前年同期比0.2%減)

新規に契約した施設が順調に稼動しましたが、中国地域で大口の契約終了があったため、前年同期比減益となりました。

輸入販売事業(株エクソーラメディカル)

営業損失38百万円(前年同期営業損失9百万円)

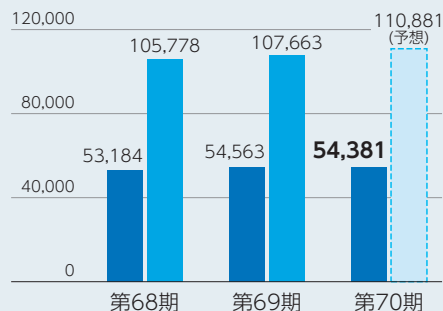
輸入販売事業は、事業の立ち上げにともない先行費用が引き続き発生しました。

業績ハイライト

■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

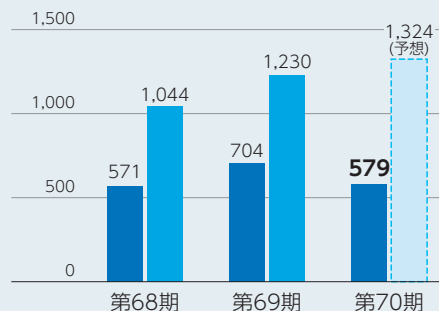
売上高

(単位：百万円)



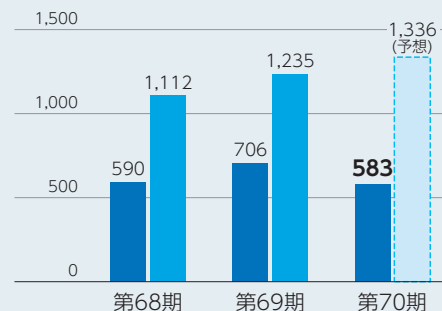
営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



「指導論文制度の紹介」

当社グループでは、入社2年目の社員を対象に「指導論文制度」を実施しています。

テーマ決め、約1年間にわたり、テーマに基づいた業務の実施、論文の作成、プレゼン資料の作成、発表をおこなっています。

この指導論文制度には、三つの目的があります。

一つ目は、「人材育成力の強化」です。論文作成中は、指導員や部門長からアドバイスをもらったり、業務分担を見直したり、チームメンバーの前でプレゼンテーションのリハーサルをおこなったり、さまざまなコミュニケーションが生じます。これらを通じて先輩と後輩の絆を深め、人材育成を活性化させる狙いがあります。

二つ目は「考える力の強化」です。文章を書く過程、もしくは指導する過程では、日常業務とは「少し違う頭の使い方」をする必要があります。この制度を通じてグループの「考える力」は何倍も大きくなっており、それは実体ビジネスにプラスの影響を与えているはずです。

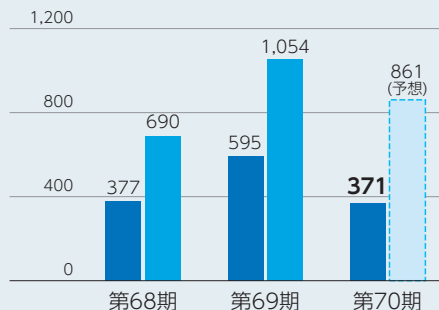
三つ目の狙いは「プレゼンテーション力の強化」です。発表練習を重ね、役員・幹部・同期など多くの人の前で堂々と発表をやり遂げた経験は、大きな自信につながることでしょう。

また、経営陣は論文を「市場の動向」「顧客ニーズの変化」「組織が抱える課題」「若者たちの悩み」など、あらゆる要素が盛り込まれた宝の山と捉え、重要な取り組みと位置付けています。

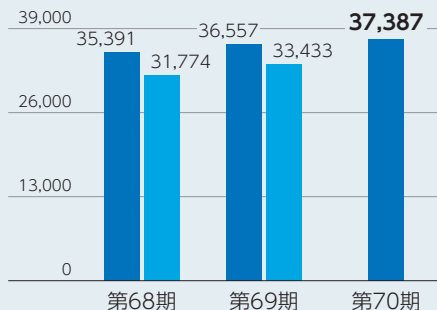


■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

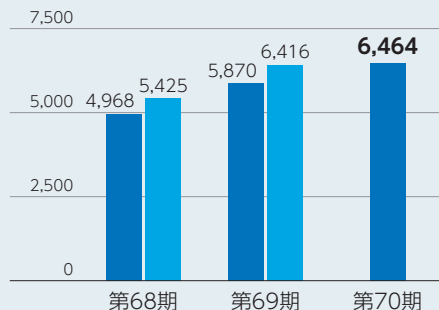
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



総資産 (単位：百万円)



純資産 (単位：百万円)



会社及び株式の状況 (2018年12月31日現在)

■ 会社の概況

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
従業員数	34名(単体)、1,172名(連結)
本社及び事務所	本社 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル 東京事務所 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階

■ 役員

代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	川西 良治*
取締役副会長	高井 平	社外取締役	川元 由喜子*
専務取締役	大畑 康壽	常勤社外監査役	守谷 純一
常務取締役	磯田 恭介	社外監査役	森脇 正
常務取締役	村田 宣治	社外監査役	佐藤 雄一*
取締役	宮永 和雄	社外監査役	周東 秀成*
社外取締役	服部 輝彦*		*独立役員

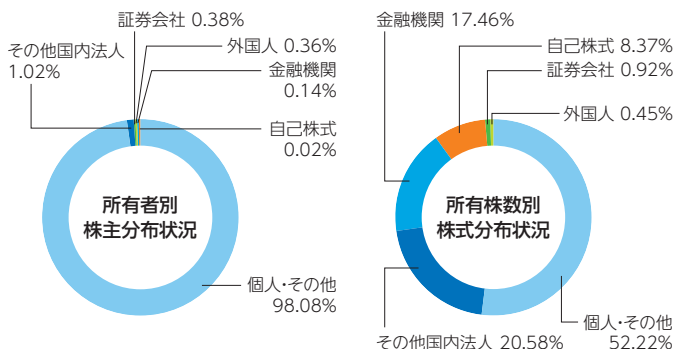
■ 株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株(内自己株式522,816株)
1単元の株式の数	100株
株主数	4,984名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マस्प	941	16.44
カワニシ従業員持株会	361	6.32
前島洋平	305	5.33
前島達也	300	5.24
株式会社山陰合同銀行	278	4.86
株式会社中国銀行	277	4.85
三井住友信託銀行株式会社	200	3.49
前島智征	186	3.26
株式会社伊予銀行	165	2.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	152	2.66

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載
(<http://www.kawanishi-md.co.jp/>)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第二部(コード2689)

単元株式数 100株

株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数3年未満 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	1,000円分
	500株以上 1,000株未満	2,000円分
	1,000株以上	4,000円分
保有年数3年以上 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	2,000円分
	500株以上 1,000株未満	3,000円分
	1,000株以上	5,000円分

